

お見逃しなく

仏画公開

市内の4か寺に保存されている国や県指定文化財の仏画が、毎年1回この時期に一般公開されます。

日時：1月24日(日) 10時～15時

場所・内容：長徳寺(須賀地区横須賀)・国指定重要文化財2幅「愛染明王像」、「普賢延命菩薩像」、福善寺(八日市場地区万町)・県指定有形文化財21幅「高野四社明神図」(1幅)、「十三天像」(12幅)、「真言八祖像」(8幅)、西光寺(八日市場地区米倉)・県指

定有形文化財10幅「十王図」

(10幅)、寛光寺(豊栄地区貝塚)・県指定有形文化財1幅

「阿字観像」

問 生涯学習室 ☎67・1266

自慢の芸を披露

寿大学

「新春発表会」

寿大学の受講生による新春芸能発表会が開催されます。

歌や踊りのほか、いろいろな発表があります。皆さんお誘い合わせの上ご来館ください。
日時：1月15日(金) 13時30分～15時30分 会場：公民館3階大会議室 ※入場無料
問 公民館 ☎72・0735

力作募集

第5回匝瑳市フォトコンクール

匝瑳市を題材にした、魅力ある写真を募集します。入賞作品は市ホームページに掲載します。

主催 匝瑳市観光協会

◆テーマ

①観光部門：市内の四季折々の風景、名所、風俗、まつりなどで、匝瑳市の魅力を伝える写真
②ファミリー部門：家族、愛犬、ご近所の方など、匝瑳市民などをテーマとした心温まる写真

◆応募規程

平成21年2月1日から平成22年1月31日までに撮影した未発表の自作品で四切版(ワイド四切版)またはA4サイズ。各部門1人2点以内(ただし、入賞は1人1点)。市外からの応募は観光部門のみとします。詳細は募集チラシをご覧ください。

◆応募先

2月1日(月)までに、産業振興課内匝瑳市観光協会事務局「フォトコンクール」係 ☎73・0089へ

短歌

土屋 耕一 推薦

秋草の繁れる中に振摺のひともと振り返り花咲く

飯倉台 多部田佐智子

彼岸花は花終えし後葉の出でて相会ふことなしその花と葉と

上谷中 太田 玲子

主亡き隣家の柿の熟れたるに挽ぐ人もなく秋日に耀う

時曹根 南波 鹿子

母生れし盆地の村は家々に柿の実熟れて茜に光る

八日市場イ 椎名 昭雄

雷鳴を下にききつつ登る尾根手にのる程の富士も見えたり

大 浦 椎名かね子

ドラマより見ごたえのある現実のJAL再建のドキュメント番組

西小笹 伊藤 英子

ほととぎす活けし仏壇まさびしと赤きりんごを今日は供えつ

八日市場イ 中川いね子

代々の位牌に残る享年は喜寿のわれより皆若かりし

八日市場イ 小泉 泰清

しとしとと冷雨降る午後鴨のふた声するどく静けさやぶる

川口 城司 推薦

白無垢をまとふ若衆の奏楽の高まりて響くわが心身に

野 手 大木 政子

とほき世の武人・文人遺したる漢詩身に沁む八十路を越えて

栢 田 渡辺 重雄

霜月の花無き季を咲き誇る六メートルの皇帝ドリヤ

栢 田 小川 知至

今 泉 小川みさ子

そのままの色を沈めて池落葉

横須賀 岩井 やす

俳句 西野 棠雨 推薦

そのままの色を沈めて池落葉

横須賀 岩井 やす

図書館だより

休館日…1月1日(金)～4日(月)

12日(火)・毎週月曜日

日曜日の開館時間…9時～17時

◆人形劇を楽しむ会

市内のボランティアグループ「おはなしやさん」による人形劇。大人も子どもと一緒に楽しめます。入場は無料です。

日時…1月30日(土) 13時45分開場

14時開演(公演時間：約1時間)

会場…公民館3階会議室

内容…人形劇『パンはころころ』ほか

◆八日市場図書館の「おはなし会」開催日

9・16・23・30日(土) 15時から約30分間

アドレス<http://www.library.sosa.chiba.jp>

問 八日市場図書館 ☎73-3746 (17時まで)

文芸コーナー

小正月の行事

はだかまいり

匠探訪

- 44 -

新年・正月は、新しい年への期待や願い、そして決意など人びとの気持ちを高めるようです。

毎年、ほぼ同じ日に決まっておりますが、正月の伝統行事は市内各地域で続けられています。

今年10月に千葉国体が開かれますが、前回「若潮国体」が開かれた昭和48年前後には千葉県をアピールする雰囲気の中で県内各地の物産や伝統行事、歴史や文化を紹介す



厳寒の中の水ごり

「はだかまいり」と呼ばれるようにになりました。これを初めて取材した40年前には何のために行事かわかりませんでした。当時「奇祭」と報道されましたが、ほとんど日蓮宗には「水行」という同様の修行があることにヒントを得、当時は正月14日の夜半に行われたことから、

「小正月（こしょうがつ）」の行事と考えました。初めは妙長寺の住職が水をかぶって身を清めたあと、村の鎮守に初詣をすることになった。村びとも「はだかまいり」を行うようになったのではないかと考えられます。小正月は元旦の大正月に対し、正月14、15日を中心とするもので、地域によって様々な呼び方があり、行事も多彩とされます。松山神社（匠地区）の「筒粥（つつがゆ）占い」やかつては各家いえて行った「だんごならし」なども小正月の代表的な行事といえます。40年前の地区の古老からの聞き取りで、「水ごりのあと現在では八坂神社にしかおまじりしないが、戦前は村社・諏訪神社にもした」と「戦時中は村の男性が出征したため、絶やさないと女性も水をかぶっておまじりしたこと」「風紀が乱れるとの警察からの注意があったこと」などを記憶しています。また、満月の夜に山車（だし）を村中引き回したあと、水ごりがあったことなどなつかしく思い出されます。

問 八日市場図書館 ☎ 73・3746

冬ざれの轍の深き里山路
落葉道わが足音にふり返る
冬ざれの野面の果ての入日かな
古里は冬へと急ぐ風の音
母のるし部屋に日の差す枇杷の花
湯の宿に寒柝のまた廻り来る
隅々まで陽の届きをり冬座敷

八日市場イ 平山 もと
横須賀 吉野 ヨシ
高 伊藤 友子
上谷中 太田三樹夫
八日市場ハ 大川 宜子
春海 浜野 隆志
八日市場口 高安せい子

岩風呂に心ゆるむや葛紅葉
夜祭や岐路に迷いて人ひとり
静かなる里にまんまる冬の月

野手 山口 静堂
栢田 櫻井富実雄
川 大木 竹子

川柳

高梨 果宝 推薦

カレンダ―新は厚着で旧単衣
早々と春を着せてるウインドウ
来る年へ虎視眈眈と夢を乗せ
歳末はのんきな猫に蹴つまずき
円高の狂騒曲で明ける年
除夜の鐘安堵と期待抱いて聞く
紅白も見られず年を越すそば屋
紅白の余韻を踏んで初詣

長谷 石毛惣一郎
八日市場ホ 菱木 静枝
平木 平山 右
八日市場イ 森 あつし
八日市場イ 常世田やす子
飯塚 鈴木ツネ子
八日市場イ 伊藤さとこ
八日市場イ 鈴木十世志

川口 城司 推薦

初詣景気知らずのお賽銭

川 川 及川 利道

匠探訪

あて先：匠瑛市秘書課広報広聴班

〒289-2198

匠瑛市八日市場ハ793番地2

☎ 73・0080 FAX 72・1114